

アンケート（手数料収入の使途）結果

回収状況

配付数 18名 回収数 17名 回収率 94.4%

- Q1 家庭ごみを有料化した場合は、区に手数料収入が入ります。
この手数料収入をどのように活用したらよいかお伺いします。

1.リサイクル・清掃事業に <u>限定して活用</u> Q2へ	9名
2.リサイクル・清掃事業 <u>以外に環境関係を含めて限定</u> Q3へ	6名
3.使途を限定しないで、 <u>区のあるあらゆる分野</u> で活用 Q4へ	0名
4.その他	2名

- Q2 Q1で「リサイクル・清掃事業に限定する」とお考えの方にお伺いします。他の自治体での活用状況を参考に、どのような事業に活用すべきだとお考えですか。該当の項目に を付けてください。（複数回答可）

1.集団回収団体・参加事業者への支援	6名
2.集合住宅等の集積所設置者への助成	5名
3.不法投棄対策等まちの美化に関する事業	8名
4.ごみ減量等の環境教育支援	6名
5.その他	3名

その他

- ・ リサイクル技術の改良、開発等への援助
- ・ ごみ減量に係るイベントへの支援
- ・ ごみ処理施設の見学会、障害者のごみ出し等地域互助活動

- Q3 Q1で「環境関係を含めて限定」とお考えの方にお伺いします。
環境関係を含めてどのような事業に活用すべきだとお考えですか。
該当の項目に を付けてください。（複数回答可）

1.地球温暖化対策事業	4名
2.自然環境保全事業	3名
3.コミュニティー活動の育成	4名
4.その他	2名

その他

- ・ 社会的環境に活用すべき
- ・ 地域リサイクル組合へ集団回収の業者支援

- Q 4 Q 1で「区のあらゆる分野」で活用とお考えの方にお伺いします。
 なぜ、そのようにお考えですか。また、どのような施策への活用をお考えですか。該当の項目に を付けてください。(複数回答可)

1.福祉事業での活用	0名
2.その他	0名

- Q 5 全ての方にお伺いします。
 その他手数料収入の活用方法に対する意見がありましたら、ご記入ください。

【リサイクル・清掃事業に限定して活用】

- ・ 基本的に練馬区としては、有料化は時期尚早。審議会として、将来の必要性を答申するに止め、今すぐにでも実施すべきと区民に誤解を与えかねない文言は、絶対さけねばならない。(23区の多くの賛成、実施が大前提)区民の理解を得るためにも、収入用途は、リサイクル・清掃事業に特化した上で集団回収の支援に有効活用。
- ・ 集積所に有志による資源推進員を・・・腕章を作る。
 ごみの中に資源物が入っていても、人が出されたものは手がつけれないので、推進員制度を作り、腕章をつけて作業をすれば人の目を気にしないで減量に努められる。以前から、この様な事を感じていたが、近所の方が定年で仕事をやめたので、これまでは高齢の方が集積所の掃除等をやっていたので、今度は自分でやろうとしたが、人目が気になり、「何かよい方法はないでしょうか」と相談された。他にも同じ様な思いの人もいる。
- ・ 手数料収入は特定財源として運用し、用途についてはホームページや広報紙で情報公開する。ごみの処理手数料としての性格から、原則として、ごみ減量やリサイクルの取り組み、まち美化活動、町内会やNPOによる高齢者・障害者のごみ出し支援活動など、ごみ関連の区民活動支援に活用する。手数料収入を「住みよいまちづくり」に活用していただきたい。
- ・ 買い物用のプラ袋の生産が減少し、ごみ袋の生産が始まることになると思われます。業界への対応も考慮が必要と思われます。中小のメーカーが細々とプラ袋を生産しているので、ごみ袋を大手にコストダウンのためだけに集中すると倒産するメーカーが増加すると思われます。
- ・ ごみ減量のためのアイデアコンテストやインセンティブに使用する。

【リサイクル・清掃事業以外に環境関係を含めて限定】

- ・ エコスタイルに関するシステム設置費用の助成につなげていただければ幸いである。
- ・ 家庭ごみ有料化なので関係することに対して活用すべきである。
- ・ 事業に関係する団体、事業者が潤うようなお手盛りを監視すること。(安易に分配をしない。区民の監視があるとの認識を)
有料化が目指した目的に役立っているかの検証機関を設け、公表すること。(減量政策として有効かつ最善であるとの検証を)
収入活用以前に正直者がバカをみることにならないような仕組みを万全に整えること。
- ・ 戸別収集により地域のコミュニティーがますます希薄になっていく懸念があります。「コミュニティー活動の育成」により大きなウエートを置いた施策が求められると思います。小さなコミュニティーでも集団回収事業が円滑に進められるように事業者に対する支援も考えていただければと思います。

【その他意見】

- ・ 活用の結果を具体的に区民に公表する。
- ・ 収入、支出についての情報公開を積極的に行っていただきたい。

【その他】 Q1でその他で回答した意見

- ・ 家庭ごみを有料化する答申に反対する。
- ・ 有料化が目的でないのなら、有料にする必要はない。

Q6 全ての方にお伺いします。

家庭ごみの有料化を実施した場合、手数料や施策の見直しの時期は、何年毎に行うのが良いと考えますか。

1. 1年毎	3名
2. 3年毎	11名
3. 5年毎	1名
4. その他	1名

その他

- ・ 有料化には反対です。